

第 7 2 回 四国老人福祉施設関係者研究大会 開催要項

現場から発信する働き方改革、魅せる介護の限界突破 ～ICT・ロボットを導入して進化し続ける次世代の介護を楽しもう～

1 趣 旨

今後、高齢者数の急激な増加に伴い、現在より多くの介護職員が必要になると言われている一方、これからの生産年齢人口は急激に減少すると推計され、介護職員のさらなる不足が懸念されています。こうした状況が予測される中、現場職員の負担を軽減しつつ、入居者に対するケアの質を高めるための有効な手段の一つがICT・介護ロボット等のテクノロジーです。次の世代を担う若者にとって、介護の現場を魅力的なものとするためにも、こうしたテクノロジーの導入・活用は欠かせないものと考えられます。

本研究大会は、四国の老人福祉施設関係者が一堂に会し、ICT・ロボット等のテクノロジーの活用を中心に、未来を見据えた高齢者支援のこれからについて考えることを目的に開催します。

2 主 催

公益社団法人全国老人福祉施設協議会／四国老人福祉施設協議会
香川県老人福祉施設協議会

3 後 援（予定）

香川県、高松市、社会福祉法人香川県社会福祉協議会
全国地域包括・在宅介護支援センター協議会
四国新聞社、RNC西日本放送、KSB瀬戸内海放送

4 期 日

令和7年8月21日（木）～22日（金）

5 会 場

（1）全体会

サンポートホール高松 3F大ホール（高松市サンポート2-1）

（2）情報交換会

JRホテルクレメント高松 3階 飛天の間（高松市浜ノ町1-1）

（3）研究部会

サンポートホール高松、JRホテルクレメント高松
高松シンボルタワー（高松市サンポート2-1）

※研究部会の参加状況により、会場を決定します。

6 参加範囲

- （1）四国4県の老人福祉施設役職員及び関係役職員
- （2）四国4県の関係行政機関及び社会福祉協議会関係者
- （3）その他、この研究大会に賛同するもの

7 参加予定人員

700名（予定）

8 日 程

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
第1日目 8/21 (木)			部会 打合	受付	開会・ 式典	基調 報告	講演 Ⅰ	休 憩	講演 Ⅱ	宣言・ 移動	情報 交換会	
第2日目 8/22 (金)	受付		研究部 会	閉会・ 解散								

【1日目】8月21日（木）会場：サンポートホール高松 3F大ホール

12:00～13:00 受付

13:00～13:50 開会・式典

◇主催者あいさつ(予定)

- ・全国老人福祉施設協議会会長
- ・四国老人福祉施設協議会会長
- ・香川県老人福祉施設協議会会長

◇表彰

- ・全国老人福祉施設協議会感謝状授与

◇来賓祝辞

- ・香川県知事
- ・高松市長
- ・香川県社会福祉協議会会長

◇前年度大会実績報告

- ・徳島県老人福祉施設協議会

13:50～14:20 基調報告 全国老人福祉施設協議会

14:20～15:50 講演Ⅰ「介護テクノロジーを活用した生産性向上と
働きやすい職場環境の実現」

講師：株式会社 NTT データ経営研究所

ライフ・バリュー・クリエイションユニット

アソシエイトパートナー 足立 圭司 氏

15:50～16:10 休憩

16:10～17:20 講演Ⅱ「何度でも訪れたくなる町へ」

講師 五人百姓 池商店 代表取締役 池 龍太郎 氏

プロフィール

株式会社五人百姓 池商店 28代目

1992年、香川県琴平町生まれ。

関西学院大学を卒業後、故郷・香川県の地方銀行に就職。その後、琴平町役場へ転職し、地域を知り、地域を良くするために力を注ぐ。

コロナ禍をきっかけに、家業を未来へ残す決意を固め、金刀比羅宮の参道にある家業「五人百姓 池商店」を全面改装し、継承。

現在は、“人生に一度はこんびら参り”から“何度でも訪れたくなる町”を目指して、町の仲間たちとともに日々取り組んでいる。琴平の歴史や文化を伝える語り部として全国を巡り、各種媒体を通じてその魅力を発信し、「小さな観光大使」を増やす取り組みにも力を注いでいる。

17:20～17:30 大会宣言決議
次年度開催県あいさつ
愛媛県老人福祉施設協議会

17:30～18:30 移動・休憩

18:30～ 情報交換会（会場：J Rホテルクレメント高松 3階 飛天の間）

【2日目】8月22日（金）

8:30～ 9:00 受付

9:00～12:00 研究部会（部会ごとに閉会・解散）

9 研究部会

第1研究部会【発表】

「認知症対応、医療・介護連携、看取りケアの実践と課題」

第2研究部会【発表】

「自立支援（リハビリテーション・機能訓練、口腔、栄養）の実践と課題」

第3研究部会【発表】

「経営力強化（介護DX・ICT・介護ロボット・生産性向上）の実践と課題」

第4研究部会【発表】

「介護人材の確保・育成・定着の実践と課題」

第5研究部会【発表】

「介護保険における在宅サービス（通所・訪問・居宅）の実践と課題」

第6研究部会【発表】

「養護老人ホーム・軽費老人ホーム・ケアハウスの経営と課題」

第7研究部会【講義】

「医療・介護連携について」（仮）

講師： 社会保障審議会介護保険部会委員
日本慢性期医療協会 会長
医療法人社団 和風会 理事長
社会福祉法人 徳樹会 理事長
橋本 康子 氏

10 研究部会の運営

- （1）本研究部会は、現場で行われている取組みと課題についての情報共有の場とします。
- （2）研究部会では、講義・研究発表のほか質疑・ディスカッション等の時間を設けますので、積極的な発言をお願いします。
- （3）テーマについては、若干変更になることがありますのでご了承ください。
- （4）各研究部会には、助言者・発表者・幹事を置きます。
- （5）研究部会の事前打合せ会を、8月21日（木）午前11時から「サンポートホール高松」において開催します。詳細は後日ご案内します。

11 参加費等

- （1）大会参加者1名につき9,000円とします。
- （2）情報交換会参加者1名につき9,000円とします。
- （3）参加者の旅費・宿泊費については、参加者の負担とします。

1 2 参加及び宿泊の申し込み

別添の「参加・宿泊・情報交換会申込書」をご参照いただき、以下のURL又はQRコードから名鉄観光サービス(株)高松支店にお申し込みください。

申込期限 令和7年7月11日(金)

URL <http://www.mwt-mice.com/events/js-shikoku2025>



1 3 大会運営委員会

- (1) 本研究大会の準備及び運営にあたるため、運営委員会を設けます。
- (2) 運営委員会の事務局は大会事務局(香川県老人福祉施設協議会)におきます。

1 4 その他

- (1) 本研究大会に係る資料等はすべて各県老人福祉施設協議会あて送付してください。
- (2) 会場専用駐車場はありません。なるべく公共交通機関のご利用をお願いします。
自家用車等でお越しの場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。その際、高松市の中心市街地にある駐車場の空き情報をスマートフォンなどで、リアルタイムで確認することができるアプリケーション「どこ駐車ナビ高松」がありますので、次のリンクまたはQRコードからアクセスしてご活用ください。
<https://parking.takamatsu-demand.com/>



【大会事務局(大会内容に関する問い合わせ先)】

香川県老人福祉施設協議会事務局

〒760-0017

香川県高松市番町1-10-35 香川県社会福祉総合センター5階

TEL: 087-861-5611 FAX: 087-861-2664

E-mail roushikyo@kagawaken-shakyo.or.jp

【参加および宿泊に関する問い合わせ先】

名鉄観光サービス株式会社 高松支店

〒760-0023

香川県高松市寿町1-4-3 高松中央通りビル3階

TEL: 087-822-1621 FAX: 087-822-1628

E-mail takamatsu@mwt.co.jp

本研究大会は公益財団法人高松観光コンベンション・ビューローの補助事業です。